

ロシアのプーチン大統領と中国の習近平国家主席は、2023年3月21日、ロシアのモスクワのクレムリンでの会談後、共同声明に出席した。Sputnik/Mikhail Tereshchenko/Pool via REUTERS <http://tainak.jp>



ロシアと中国は21日、プーチン大統領と習近平国家主席の会談を受け、共同声明を発表した。これは、ウクライナでの戦争に関連する声明のセクションです。

ロシア側は、ウクライナ問題に関する中国側の客観的かつ公平な立場を肯定的に評価している。両当事者は、軍事的、政治的、およびその他の利点を得るために、他の国家の正当な安全保障上の利益を損なう国家およびそのブロックに反対しています。中国側は、和平交渉の早期再開に向けて努力するロシア側の意向を肯定的に評価している。

ロシアは、中国がウクライナ危機の政治外交的解決において積極的な役割を果たす用意があること、および中国側が作成した文書「ウクライナ危機の政治的解決に関する中国の立場について」に示された建設的な考えを歓迎する。

両当事者は、ウクライナ危機を解決するためには、安全保障分野におけるすべての国の正当な懸念を尊重し、ブロック対立の形成を防ぎ、紛争をさらに助長する行動を停止する必要があることに留意する。

両当事者は、責任ある対話がウクライナ危機の持続可能な解決のための最良の方法であり、国際社会はこの点で建設的な努力を支持すべきであることを強調します。

両当事者は、緊張のエスカレーションと敵対行為の長期化に寄与するすべての措置を停止し、制御不能な段階に移行する可能性がある点まで危機がさらに悪化することを回避するよう求めます。締約国は、国連安全保障理事会を回避して課されるすべての一方的な制裁に反対します。